

よんでネット* 秋号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

「うつくしい絵」

かこ さとし



〔72カ〕 偕成社

美しい絵、ってどんな絵だと思っう？ しずかにほほえむダ・ヴィンチのモナ・リザ。戦争で苦しむひとびとをかいたピカソのゲルニカ。どちらの絵も絵をかいた人の美しい心があらわれていると加古さんはいっています。「だるまちゃんシリーズ」や「からすのパンやさん」の作者加古皇子さんが「美しさを感じとれる人になってほしい」との願いをこめて作った美術の入門書です。

調べる学習百科

「月を知る！」

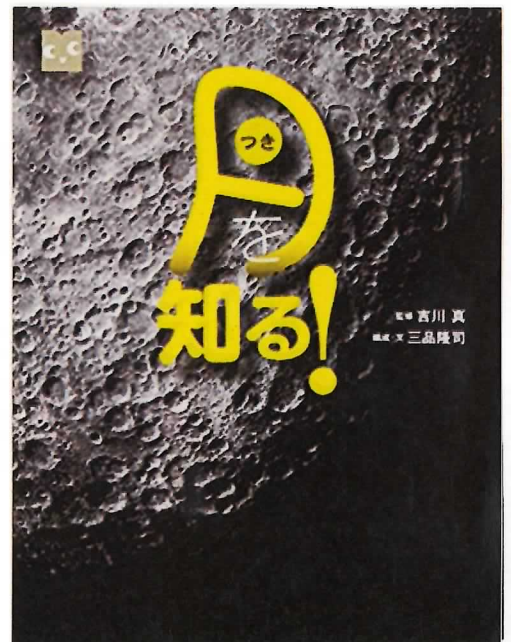
監修 吉川真

構成・文 三品隆司

秋は月の美しい季節です。そんな月も不思議な事がいっぱいあります。

満月が大きく見える時と小さく見える時があるのはなぜ？ 海が月に引っぱられると満潮になるけど、その時反対側の海も満潮になるのはどうして？ 月にすむウサギだカニだといわれている「月の海」はどうやってできたのか？

月を眺めながらページをめくって答えを見つけてみてね。



〔44ミ〕 岩崎書店

『解体新書』をつつた杉田玄白と蘭方医たち

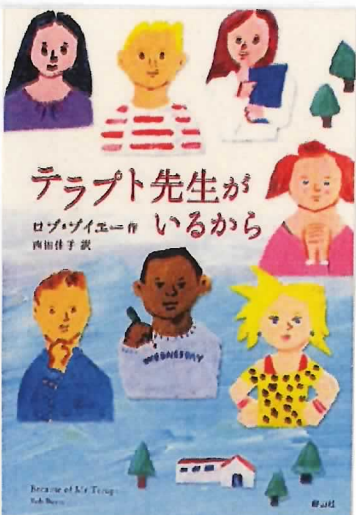
「ひらけ蘭学のとびら」 鳴海風 関屋敏隆画

みなさんは、人の肺が胸の両側にふたつ対になっていると知っています。しかし、今から250年前の江戸時代肺は8枚の葉、はの形をしていると思われていました。病で亡くなる人も多かった時代の医者たちが、正確な人体を知ろうと、当時最先端であったオランダの学問《蘭学》書を日本語に訳します。辞書もインターネットもありません。あるのは「命を救いたい」という医者志だけ。



[28ス] 岩崎書店

「テラプト先生がいるから」 ロブ・ブイエー作 西田佳子訳



「学校、超つまらない」「先生なんかきらい」「今日もいじめられた。学校、いやだなあ」わたしたちにと、ての学校は、そんな場所だった。

でも5年生に上がり、新米のテラプト先生が担任になってから、わたしたちは少しずつ変わっていた。先生の授業はユニークで、おもしろい。学校がだんだん楽しいところになっていく。

そんなある日、先生が大きな事故にあってしまった…

[933ブ] 静山社

絵物語「古事記」 富安陽子文 山村浩二絵 三浦佑之監修

この本の中には、古事記の日本の神話の部分がまとめられています。

天の岩屋にかくれたアマテラスは、ヤマタノオロチを退治したスサノオのお姉さん。稲羽の白うさぎを助けたオオクニヌシはスサノオの子孫。

全ページに絵が描かれていて、文章といっしょに絵でも物語が楽しめます。



[913ト] 偕成社